

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

日 時	令和7年8月29日(金) 10時00分～11時00分	場 所	市民文化局会議室
出 席 者	委 員 新井委員、垣内委員、前田委員 (委員五十音順、オンライン会議にて出席)		
事 務 局	事務局 企画課長、企画課担当係長、企画課職員 市民文化振興室長、市民文化振興室担当課長、市民文化振興室課長補佐、 市民文化振興室職員		
傍 聴 者	0人		
議 題	1 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの令和6年度の指定管理に関する年度評価について 2 その他		
市民文化振興室 担当課長	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議システムを利用して会議を開催することを説明 (3名中3名がオンライン会議システムを使用して出席) ・委員3名中3名出席により会議の成立の報告 ・会議の公開・非公開 ⇒「川崎市審議会等の会議の公開に関する条例」に基づき、公開とすることで一同了承 ・会議録の作成 ⇒「要約方式」により作成することで一同了承 ・会議録の確認者 ⇒委員全員で確認をすることについて、一同了承 ・会議録の委員名記載 ⇒会議録への委員名と発言内容の記載及び委員名が開示対象となることを確認 ・委員の紹介(五十音順) ・配布資料の確認、委員及び御家族が指定管理者と利害関係がないことを確認 ・施設所管課及び事務局の紹介 		
市民文化振興室長	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ 		
市民文化振興室 担当課長	<ul style="list-style-type: none"> ・垣内 部会長の選出 ⇒互選により部会長は垣内委員に決定 		
	議題1 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアムの令和6年度の指定管理に関する年度評価		
市民文化振興室 担当課長 市民文化振興室 課長補佐	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>「評価項目の採点基準等」について説明</p> <p>資料1「指定管理者制度活用事業 評価シート」について説明</p> </div>		

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

垣内 部会長	<p>ありがとうございました。それでは、審議に入ります。</p> <p>まず、評価シートの「1. 基本事項」と「2. 事業実績」に対して、何かご質問はありませんでしょうか。</p> <p>特にご質問ないということですのでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>それでは「3. 評価」に入ります。最初は「利用者満足度と事業成果」になります。ここは「5」が二つ付いておりまして、「事業成果」も「4」ということになっておりまして、非常に高い評価になっております。質問、指摘事項等がありますか。</p>
前田 委員	<p>評価段階について特に異論はございませんが、一つ目の「5」である「利用者満足度」のところで二つ確認をさせていただきたいと思います。</p> <p>一つ目がカフェにセルフレジを導入したということで、これはセルフレジを使った方が全体の何割いるのか、お教えいただきたいというのが一つ目です。</p> <p>もう一点、「期間限定で原画撮影を可能として、来館者から好評を得た」という説明がございまして、事業報告書などを拝見いたしましたところ、「好評を得た」というエビデンスと申しますか、そういう説明が見当たらなかったのですが、どこかにあるのかというところです。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>一点目のセルフレジの利用割合についてですが、現在把握しておりませんので、後ほど指定管理者に確認させていただきます。(※指定管理者に確認したところ利用件数を把握していないとのことでした)</p> <p>二点目の「原画撮影を可能として好評を得た」というところですが、事業報告書には好評を得たという記載は無く、こちらは指定管理者からの聞き取り及びSNS等の結果となっておりますので、それについて事業報告書に追記するようになりたいと思います。</p>
前田 委員	<p>分かりました、ありがとうございます。</p>
垣内 部会長	<p>一般的に考えると、セルフレジが入るとお客様の待ち時間が減るとというのは一般的な傾向ですが、それがどこまでインパクトがあったかというところは後ほど教えていただくということで、この書きぶり自体は問題ないでしょうか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>もう一つのこの「好評を得た」というところですが、これは一般的にオリジナル作品が写真撮影できるようになると、満足度は上がるのですが、なかなか好評を得たところまでの確証が報告書から読み取れなかったもので、少し報告書の方の修正が必要かと思われませんが、評</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

前田 委員	<p>価シートは、この書きぶりによろしいですかね。</p> <p>一般的に、原画を撮影できるということに対して不満を持つ人がいるはずがありませんので、「好評を得た」ということは容易に推察できるのですが、事業報告書にもう少し書いていただきたかった。あるいは、これは期間限定ですので、例えばその期間にアンケートに回答した方の満足度が他の時期より高いということがあれば、それは一つのエビデンスになるかなというのとは考えられるのですが、そういう風に工夫していただければ良かったと思います。</p>
垣内 部会長	<p>それでは今後の報告あるいは評価に当たっての留意事項ということでよろしいですかね。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>それでは、評価段階は特に変える必要はないという理解で進めてまいりたいと思います。</p> <p>私から一つ、「海外のイベント等で広報ブースを出展した」ことについて、例えば日本文化紹介のフェスティバルなど、何のイベントか分かりますか。</p> <p>また、海外への取組として中国向け SNS の運用を開始していますが、例えばアメリカなどの海外の大きなマーケットはいくつもあると思うので、今回はどこなのかなと思ったのですが、ご存知であれば教えていただきたいと思います。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>こちらは台湾にて、藤子プロがメインですが、ドラえもんの大きなイベントが開催された際に、ミュージアムの PR ブースということで出展していただきました。</p>
垣内 部会長	<p>ありがとうございます。それでは「利用者満足度」、「事業成果」についてはよろしいですか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>次に「収支計画・実績」です。こちらはまず新井委員からお話・ご質問を受けた後、議論したいと思います。よろしく願いいたします。</p>
新井 委員	<p>今回の資料では評価段階が「効率的・効果的な支出」が「3」、「収入の確保」が「4」、「適切な金銭管理・会計手続」が「3」ということで、「適切な金銭管理・会計手続」が下がっているのですが、前回評価と比べると「3か月に1回以上」という記載がなかったものが加わったように思いますが、そうした認識でいいのか確認させていただきたいです。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>昨年度になかった頻度というものを追記させていただきましたが、特に会計手続に変更があったわけではなく、例年どおりの運用ではございますが、少し細かく聞き取りをした結果、仕様書どおりの手続・事務処理をきちんとしていただいたということで「3」と評価いたしま</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

新井 委員

した。

なるほど。そうすると今までが少しプラス側で評価していたという感じになるのですかね。当然今の「3」の評価でも問題はありませんが、以前は「4」で、書きぶりから考えると確かに、改めて見ると「3」ぐらいの評価なのかなという風にも見えますし、とはいえ資格を持っている方が配置されているので、そこもかなり丁寧にやられているという見方も出来るのかなとは思いましたが、ここは「より良さを出してもらう・改善を目指してもらう」というところで、今回敢えて「3」にしたと、そのような意図として受け止めればよろしいのでしょうか。

市民文化振興室
課長補佐

お見込みのとおりでございます。

新井 委員

なるほど。それであれば非常に納得できますが、事業者さんの方から「何も変わっていないのに」と言われるかもしれませんので、今のところをもし指摘されたら丁寧に説明していただければと思います。

また、それ以外の収入と支出について、資料 2 の収支状況確認シートを拝見させていただいたところ、収入側も今回指定管理事業・自主事業も含めて非常に大きく増えていますし、支出の方も物価高騰の中でよく抑えられているなという印象の中で、前回と同じ評価となっていると。そこで一つ教えていただきたかったのが、「Ⅱ 支出の部（指定管理事業）」のうち、「4 その他」のところ「雑費」「雑損益」「固定資産除却損」というのが三つ並んでいますが、「雑損益」の一番右列のコメントを見ると、「令和 5 年度の指定管理料を返還されている」とあり、この支出が載っていることになりまして、しかも 4000 万円でなかなか結構な額だなと思うのですが、評価上は逆にこれを返還してもらったことを評価するという事はなかなか難しいのかなと思ひまして。逆に返還してなお、それでもプラスを維持しているとすれば市側としてはこの点を評価しても良いのかなと思ひましたが、そのあたりの考え方等教えていただければと思います。

市民文化振興室
課長補佐

コロナ補償につきましては前払いということで、事前に指定管理料としてお支払いをしておき、令和 3 年度・4 年度については補償が必要だったということで年度精算の際に返還する必要はなかったのですが、令和 5 年度につきましては、コロナが途中で 5 類になったことから来館者が大幅に増え、それに伴い収入も増えましたので、最終的に年度精算をした際、補償分がなくても十分に管理運営できたということで、そのままコロナ補償分を年度精算した後に返還いただいたということになったために、令和 6 年度の収支に入っている状況でございます。

新井 委員

返還の結果、支出が増えていると数字上は見え、もしそれがなければもう少し収支が良くなったという見方もできなくもないのですが、あまりそこをフォーカスする話でもなく「貰

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

ったものが不要であれば当然返して」という風に考えれば、それ以外のところは物価高騰している中で非常にうまく回してもらったという評価だと思って見ていましたが、そのような理解でよろしいでしょうか。

市民文化振興室
課長補佐

お見込みのとおりでございます。

新井 委員

なるほど。先ほどの「適切な金銭管理・会計手続」が下がったから支出の方の評価を上げれば良いかなと思ったのですが、外の人が言うのもあれなので、自然な感じであるという形で良いのかなと思いました。そういう意味では文章・評価段階についても特に異論はありません。

垣内 部会長

はい、ありがとうございます。

ミュージアムとして見たとき、指定管理料がこれだけ少ないミュージアムというのは、ほぼ無く、さすがドラえもんだなという印象ですが、確かに以前は税理士の有資格者の職員を配置したとか、会計士に協力いただいたとかいう、その都度何か評価を上げていたような気がします。この状況がデフォルトになったということなのでしょうかね。少し厳しい感じもしますが、妥当でないところまではいかないかなという感じもいたします。

ここのところ他にご質問とかコメントございませんでしょうか。

前田 委員

すみません、やはり確認なのですが、新井先生と垣内部会長からもありました「適切な金銭管理・会計手続」の評価を「4」から「3」に下げたところについて、少なくとも2020年度からずっと、この「有資格者を職員として配置している」というところを評価しているのに、それを止めたわけでもないのに「3」に下がったというのが、少し厳しい気がするのですがいかがでしょう。

垣内 部会長

事務局のお考えをぜひお聞きしたいところです。結構川崎市は厳しくて、新しいことをやると加点ですが、昨年においては新しいことであっても、今年もそれで同じことをやっていれば「3」の評価にするというような、厳しい態度をとられているように認識するのですが、それだと次々と新しいことをやっていかなければいけなくて、どこまでやれば良いのかという問題があります。指定管理者さんへのインセンティブというか、モチベーション付けという意味では、そういうやり方もあるのかなと思う一方で、ちょっと厳しいなと思いつつも、市の方針に従っていたところですが、今前田先生がおっしゃったように、やはりここで評価を下げる理由が伝わらない、3か月に1回ならば、これを2か月に1回すれば良いのか、そういうメッセージが伝わってしまうのではないかとこのところも心配で。ここは新しい項目が付け加わらないと「4」にはならないというスタンスでいくのでしょうか。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

市民文化振興室 担当課長	この項目の評価について、内部でも非常に迷ったところございまして、他の施設だと税理士を外部に委託することが多いことを考えると、税理士を配置しているという意味では非常に高い水準でしっかり管理しているのかなというふうに思っておりますので、委員の先生方のご意見を踏まえまして、やはり「4」という方向で問題ないようであれば「4」にさせていただきます。
垣内 部会長	税理士の資格は取得が非常に難しいと聞いておりますし、専門性の高い方だろうと思うので、ここは「4」でいいかなと思っておりますが、他の先生方もよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	では、ここは昨年度と変わらず「4」という方向でお願いしたいと思っております。 次に、「サービス向上及び業務改善」についてです。ここはご説明がありましたように、「適切なサービスの提供」が「5」、「業務改善によるサービス向上」が少し下がって「3」になり普通になったと。また「利用者の意見・要望への対応」が「5」で、「地域貢献・他施設との連携」が「4」から「3」に下がったという評価になっております。 ここで何かご質問はございませんでしょうか。折角セルフレジも入れたのに「業務改善によるサービス向上」の評価が「3」なのですかね。
前田 委員	まず垣内 部会長が指摘されたところですが、「業務改善によるサービス向上」について、過去の評価と比較すると「4」「5」「3」ということで、今回評価を2ランク下げる意味をまずお尋ねしたいです。それから「適切なサービスの提供」について、評価が「5」であることには全く異論ないですが、この中で聴覚障害のある方向けの字幕付き眼鏡の貸し出しサービスの利用実績のようなものを数値としてあれば教えていただきたいです。
市民文化振興室 課長補佐	一点目の「業務改善によるサービス向上」の評価がセルフレジの導入で「3」としたことについて、先ほどの「利用者満足度」のところ、セルフレジの導入を踏まえて「5」としたため、ここでは黒丸(新規事項)が一つということで「3」とさせていただきます。 二つ目のご質問の字幕付き眼鏡の貸し出しについて、こちらは指定管理者の方で件数は取っていなかったのですが、週に一、二回のご利用は必ずあるとのことでした。
垣内 部会長	このセルフレジの件ですが、「利用者満足度」も上がると思うのですが、一方で「業務改善によるサービス向上」にも明らかにデジタル化によって繋がるという感じがします。ここはどちらかに評価したらもうそれで終わりという仕切りなのでしょうか。両方で評価しても特に問題はないのではないかという気がいたしますが、他の委員の先生方がいかがですかね。

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

前田 委員	やはり他で評価するところで評価できないということにはならないですよ。これは今まで全くやってなかったことを新しく導入されていますので、それも含めて「5」から「3」に下がるというのはちょっと下げすぎじゃないかというのが私の感覚なのですが。
垣内 部会長	ここも「3」ではなく「4」ということにしてはどうでしょうか。先ほどのエビデンスがはっきりしていないので、導入して良いとは思いますが、どのくらいよかったのかとか、劇的に良かったのかとか、そういうことが分からないので、ここは「4」かなと。事務局的に大丈夫ですかね。
企画課長	企画課です。我々も一緒に年度評価を見させていただいて、お示した評価となる前段で、元々セルフレジがその下の「利用者意見要望への対応」にも入っていて、先ほどお話しした「利用者満足度」にも入っていて、あちこちに出てきていて、それをもって全て当初は加点していました。同じ項目でさすがに加点しすぎではないかという議論があり、調整した結果「業務改善によるサービス向上」が「3」になり、「利用者意見要望への対応」は当初「4」だったのですが、そこが逆に「5」になったりして、色々と調整した結果こうなっています。おっしゃるとおり、確かに業務改善サービス向上に繋がる部分の取組ではあるので、「4」にする方向で考えつつ、今1項目しかそこに取組は書いてないので、「4」であることを少し補強するような何か取組があれば、加点も得るようにしたいと思います。
新井 委員	前回の令和5年度の評価シートを今見ているのですが、「令和5年10月よりオンラインチケットを導入した」というコメントが前回書いてあって、それ自体が仕様書から見てプラスになっているとすれば、それは今年も継続されることを伝えているのだと思いますので、そこはもう一回書いても全然良いのではないかと思います。 今回もこれを再掲して、プラスアルファでセルフレジが入ったみたいな感じだとすごく評価点としては良くて、前田先生の言う「4」で良いのかなと思ったのですがいかがでしょうか。
企画課長	そうですね。実際様々な取組をやっていただいておりますので、載せる項目を考えた上で「4」になる方向で考えさせていただきたいなと思っております。
垣内 部会長	オンラインはデジタル化を進めれば業務改善に少なからず繋がると思いますので、その辺りも含めて少し理由付けを工夫していただいて、ここは「3」ではなく「4」という方向でよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	次に「地域貢献・他施設との連携」ですが、これが「3」になったのは今までと同じこと

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

	<p>だけで新しいことをやらなかったからということですかね。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>令和5年度には多摩区役所が主催しております多摩区民祭にブース出展がございましたが、令和6年度には特にはそういったところがなかったので「3」にさせていただいております。</p>
新井 委員	<p>色々アンテナを張って、「また引き続きやってね」というアナウンスな感じですかね。</p>
垣内 部会長	<p>そうですね。どんどん世の中は変わっていくわけだから、色々なニーズに合わせて新しいことをやってくれという意味ですかね。</p> <p>わかりました。他の先生方は大丈夫でしょうか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>それでは「サービス向上及び業務改善」につきましては、「業務改善によるサービス向上」のところを一段階上げるといふことと、説明ぶりを少し補正していただくといふことで、書きぶりは事務局にお任せといふことにしたいと思ひます。</p> <p>続きまして「組織管理体制」です。</p> <p>こちらのところは、「適正な人員配置」等のところが「5」、「担当者のスキルアップ」は「4」、「安心・安全への取組」も「4」、「コンプライアンス」と「職員の労働条件・労働環境」が「3」から「4」になっております。「環境負荷の軽減」は「4」から「3」に下がるということですが、ここはいかがでしょうか。</p>
新井 委員	<p>「適正な人員配置」のところは2番目の白丸の「経理業務に税理士資格を持った方がいる」といふのを踏まえて、先ほどの話も含めて、もしかしたら評価を上げて他では加点しないといふところかもしれないのですかね。評価を変えてもらっても良いですが、これ難しいですね。こっちの方は税理士の資格を持った方以外に、広報・企画の方もいらっしゃるのだからこれはこれでいいのかなと思ひましたけど。</p>
垣内 部会長	<p>ただ物事には一つで大きなインパクトを持つものや、多分野の色々なところに波及効果があるもの等、様々な事業があると思ひるので、税理士資格を持った職員を配置するといふことは色々なところにも波及して、それを評価しても良いのかなと思ひております。ただ「5」なのかなと。それだったら前の地域貢献の方を上げた方が良いのかなといふ。</p> <p>そこは特に異存あるといふことではないです。他はどうでしょうか。大変ご苦労された感じがしますけれども。</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

前田 委員	<p>「適正な人員配置」のところの説明の一つ目が黒丸になっていて、これは今までにない新たな取組という事で黒丸にされていると思うのですが、これを踏まえて、この三つの項目を合わせて「5」にしている訳ですね。</p> <p>「再委託管理」の後に丸括弧で「十分な人員配置により、5と評価する」とありますが、十分な人員配置という説明だけで「5」とするにはちょっと甘いのではないかなという感じがしまして、どちらかというところは数の問題が中心になっていて、黒丸のところを書いてあるのは質の問題だと思うのです。その下の税理士資格を持った方というのも質の問題だと思うので、そのあたりをもう少し工夫していただいた上で「5」にするならば、それで了承できるかなという感じがしますが、いかがでしょうか。</p>
垣内 部会長	<p>今の件、補足説明をお願いしたいところですが、いかがですか。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>新たな取組といたしましては、増員といったところに記載をしておりますが、ご指摘いただきましたとおり、量だけでなく質といったところは、他の施設と比べましても、ホスピタリティを実現するために、バックヤードから表に至る館内隅々まで人員を配置しており、十分な体制でとても丁寧に館の運営をしていただいていると思っておりますので、そういった記載をこの評価の理由のところ追記させていただきたいと思っております。</p>
垣内 部会長	<p>日本のミュージアムとしては非常に多様な方がいらっしゃっていて、外国からの方や色々な障害を持つ方にも対応するという事で、これはクオリティの面においても、研修もたくさんやってらっしゃって、専門家・専門性を持った人材を上手く配置しないと回っていかないという感じがしますので、ここが「5」ということの判断はあるかなと思いますが、数だけではなく海外の方や言葉の問題がある方、それから障害を持つ方、非常に多世代の方々について丁寧に対応されたというところを、実際の「受付や館内説明の運営スタッフを増員した」というところに込められている部分をもっと少し説明していただけると良いと思いますが、前田先生のおっしゃるところはその辺りでしょうか。</p>
前田 委員	<p>はい、そういうことでお願いしたいと思います。</p>
垣内 部会長	<p>それでは、補足説明をしていただいて、評価は事務局の提案どおりということでよろしいでしょうか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>次は「適正な業務実施」についてです。評価は「4」ということですが、何か質問、指摘事項等がありますか。これは全部白丸ですが、ここはこれまでどおり高いレベルで維持されているということで「4」ということのようにです。</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

	<p>よろしいですかね。</p>
委員一同	<p>了承。</p>
垣内 部会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>そうしますと、一段階上がったところが二つありますので点数が少し変わるかと思えます。これは事務局で後ほど計算をしていただければと思います。評価ランク「A」であることは変わらないと思います。</p> <p>最後に「5. 全体的な評価」と「6. 来年度の指導事項等」について、合わせて議論してまいりたいと思います。何か質問、指摘事項等はございませんでしょうか。</p> <p>私から一つお尋ねしたいのですが、昨日生田緑地の指定管理の評価がありまして、去年は川崎の「緑化フェア」がものすごく重要な年だったように思うのですが、同じ生田緑地の、他の施設からは少し離れてはいますが、藤子ミュージアムでは緑化フェアの話が全然出てこない。隣であんなに盛り上がっていたのに、緑化フェアは関係なかったのですかね。</p>
市民文化振興室 担当課長	<p>緑化フェアの関係で言いますと、ちょうど緑化祭が令和6年11月にございまして、皇室の佳子さまが生田緑地にいらっしゃった時に藤子ミュージアムの方にも来られました。</p>
垣内 部会長	<p>他の人もいっぱい来ていて、かなり盛り上がっていた感じがしましたが、藤子ミュージアムがフェアの何かのイベントに参加したとか、あるいはそのフェアと連動してスタンプラリーをやったようなことはなかったですかね。</p>
市民文化振興室 課長補佐	<p>スタンプラリーにおきましては、市の委託事業にはなるのですが、「生田緑地スタンプラリー」ということで岡本太郎美術館、日本民家園、宙と緑の科学館に加え、多摩区役所も一緒になって、毎年夏休みシーズンに生田緑地スタンプラリーを開催しています。</p> <p>最近、藤子ミュージアムでは「地域に愛される施設になりたい」ということで、地域の方にたくさん来ていただきたいという思いもございまして、3館と一緒に色々なところでPRをしたい、地元のPRを含め、参加させてほしいということのを投げ掛け始めたところです。</p> <p>小田急の遊園跡地利用計画や新たなミュージアムなど、これから生田緑地一帯が色々大きく変わってきて、間が分断されていたところが繋がって周遊性も向上されるというところもございまして、それを踏まえて、皆さんと連携していく生田緑地と言うことでPRできるようにしたいと考えております。</p>
垣内 部会長	<p>ありがとうございます。大変よくまとめていただいている感じはいたしますが、「5. 全体的な評価」と「6. 来年度の指導事項等」について何か、付記する点はございませんでしょうか。これでよろしいでしょうか。</p>

市民文化局 民間活用事業者選定評価委員会(藤子・F・不二雄ミュージアム部会) 会議録

委員一同	了承。
垣内 部会長	それでは総括いたします。委員会としての意見といたしましてはもう既にお伝えしたとおり、2か所ですね。点数が上がるということと、それに合わせて文章の説明を整理した上で追記していただく、あるいは修正していただくということで、その他については原案どおりということでしたら承りたいと思いますがよろしいでしょうか。
委員一同	了承。
垣内 部会長	ありがとうございます。
	議題2 その他
垣内 部会長	それでは、予定されている議事は終了となりますので、市民文化局民間活用事業者選定評価委員会藤子・F・不二雄ミュージアム部会を閉会いたします。本日は審議に御協力いただきありがとうございました。 なお、事務連絡があれば、事務局からお願いいたします。
市民文化振興室 担当課長	本日はありがとうございました。本日の審議内容を踏まえまして、令和6年度評価シートに必要な修正を加え、指定管理者に通知するとともに、市のホームページで公表します。評価シートと会議録につきましては、事務局から委員の皆様にお送りいたしますので、加除訂正の上、御返送くださいますようお願いいたします。 本日は長時間ありがとうございました。
	以上